

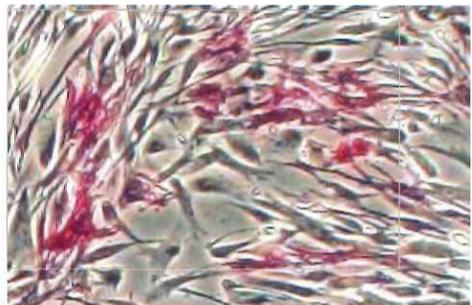
頭皮、毛髪をすこやかに――

新開発

ヒト毛根細胞順化培養液

(INCI: Human Hair Follicle Cell Conditioned Media)

新開発の「ヒト毛根細胞順化培養液」(株)フコク製は、毛根を構成する細胞の1つである毛乳頭細胞をベースとして開発製造されたものです。毛乳頭細胞は“毛髪の司令塔”といわれる細胞であり発毛やヘアサイクルの制御に重要な働きをもつ細胞として研究されています。(現在、ヒト毛根細胞順化培養液の相乗効果を上げるために、ヒト脂肪由来幹細胞順化培養液『Phicello』を混合した上清液の検討も行っています。)



一般的にALP(アルカリフェオヌファターゼ)活性がみられる毛乳頭細胞は、毛髪や毛包の誘導能との関連が示唆されることで知られています。ヒト毛根細胞順化培養液の製造には、ALP活性が確認された毛乳頭細胞を培養に使用しています。

◀ ALP(アルカリフェオヌファターゼ)の細胞内染色

国内
製造

ヒト脂肪由来幹細胞順化培養液／ヒト脂肪間質細胞エクソソーム

ヒト脂肪由来幹細胞順化培養液『Phicello』(ファイセロ)およびヒト脂肪間質細胞エクソソーム『Phisome』(ファイソーム)は、液体培地の培養評価技術を基に、細胞培養上清やエクソソームを国内で製造し、東京大学や金沢医科大学との細胞培養研究などで実績を持つフコク社が開発しました。



国内展開8年目!!
ヒト脂肪由来幹細胞順化培養液 +
ヒト毛根細胞順化培養液配合の頭皮用コスメ誕生!!
受託製造(PB・OEM)承ります!



新提案

